

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 2019年 3月 31日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発事業	
企画名	
平成 30 年度厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発活動 市民公開講座「あなたを支える緩和ケア～治療も、仕事も、生活も～」 -2人に1人が経験するがん治療、日常との両立に必要なこと-	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
プレスリリース、公式イベントサイト及び Facebook での事前告知、本学会および後援団体によるホームページでの告知、会員宛てメーリングリストや広報誌での告知、開催地近郊の施設へのチラシ配付、YDN (YAHOO! ディスプレイネットワーク) バナー広告、新聞・公式ホームページでの告知記事掲載とメール・はがき・FAX による参加募集	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2019年2月11日(月・祝) 14時00分～16時50分
実施場所	中之島会館〔大阪市北区中之島 3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4F〕
参加人数	117名 (WEB 配信動画の視聴者数: 407件)
具体的な実施内容: —挨拶— 14:00～14:05 開会のあいさつ 日本緩和医療学会 委託事業委員長 下山 理史氏(愛知県がんセンター中央病院 緩和ケアセンターセンター長) 14:05～14:15 厚生労働省あいさつ 厚生労働省健康局 がん・疾病対策課 課長 佐々木 昌弘氏 —講演— 14:15～14:35 「がん治療と就労問題について考える～治療医の立場から～」 平本 秀二氏 (三菱京都病院 腫瘍内科・緩和ケア内科 医長) 14:35～14:55 「あなたを支える緩和ケア～生活について～」 田口 賀子氏 (大阪国際がんセンター 看護部 がん看護専門看護師・放射線系外来看護師長) 14:55～15:15 「あなたを支える緩和ケア～仕事について～」 池山 晴人氏 (大阪国際がんセンター がん相談支援センター副センター長統括主査) 15:15～15:35 「自分らしさを支える緩和ケア～患者・家族からのメッセージ～」 松本 陽子氏(全国がん患者団体連合会 副理事長)	

15 : 35～15 : 55 休憩

—パネルディスカッション—

15 : 55～16 : 45 『治療も、仕事も、生活も、あなたにとってどれも大切。
～何にこまり、どう解決するか？～』

座長：下山 理史氏、上村 恵一氏(北海道医療センター 精神科医長)

パネリスト：川畑 英美氏(がん対策推進企業アクション認定講師/がんサバイバー)

池永 昌之氏(淀川キリスト教病院 緩和医療内科部長)

平本 秀二氏、田口 賀子氏、池山 晴人氏、松本 陽子氏

—挨拶—

16 : 45～16 : 50 閉会のあいさつ

日本緩和医療学会 緩和ケア普及啓発WPG 員長 上村 恵一氏

当日の様子



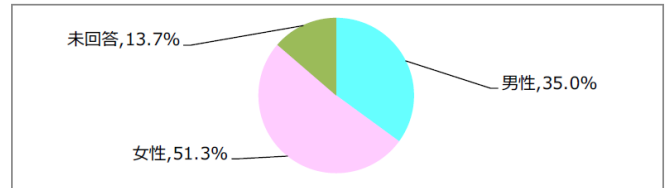
効果について(アンケートの結果など)

1.あなたのことについてお教えてください。

n=117

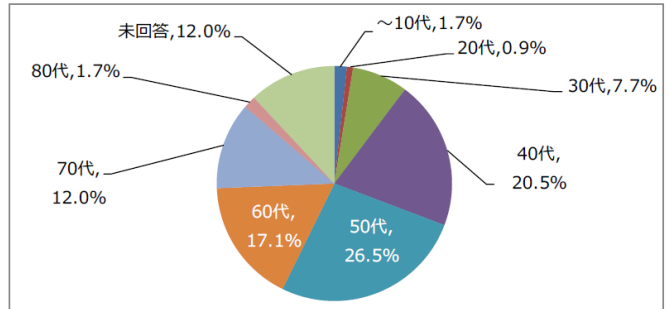
■性別

回答	数量	割合
男性	41	35.0%
女性	60	51.3%
未回答	16	13.7%
合計	117	100.0%



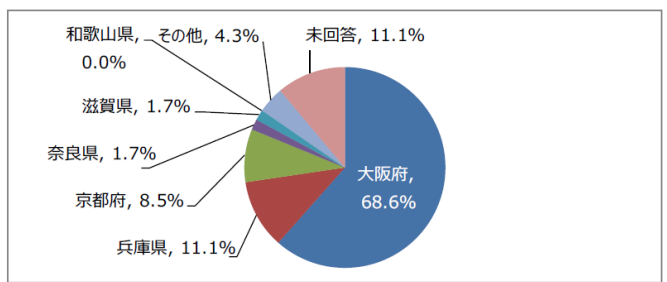
■年代

回答	数量	割合
～10代	2	1.7%
20代	1	0.9%
30代	9	7.7%
40代	24	20.5%
50代	31	26.5%
60代	20	17.1%
70代	14	12.0%
80代	2	1.7%
未回答	14	12.0%
合計	117	100.0%



■居住地

回答	数量	割合
大阪府	72	61.5%
兵庫県	13	11.1%
京都府	10	8.5%
奈良県	2	1.7%
滋賀県	2	1.7%
和歌山県	0	0.0%
その他	5	4.3%
未回答	13	11.1%
合計	117	100.0%

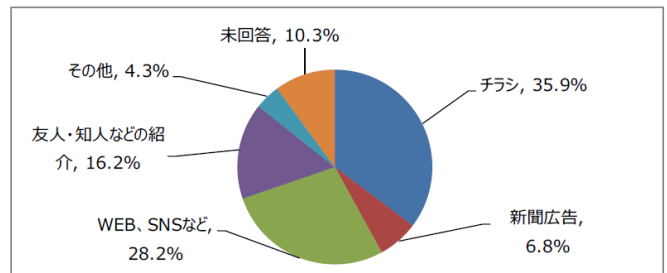


その他

- ・徳島県
- ・愛知県

●本日のシンポジウムはどのように知りましたか? (複数回答可)

回答	数量	割合
チラシ	42	35.9%
新聞広告	8	6.8%
WEB、SNSなど	33	28.2%
友人・知人などの紹介	19	16.2%
その他	5	4.3%
未回答	12	10.3%
合計	119	101.7%

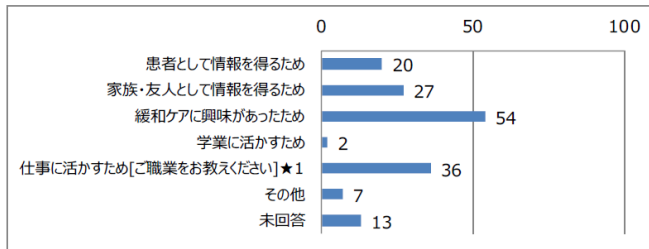


その他

- ・病院内の設置(京都府立医科大学付属病院)
- ・当病院でチラシを見たので
- ・学会員からの紹介
- ・がん患者連絡会より

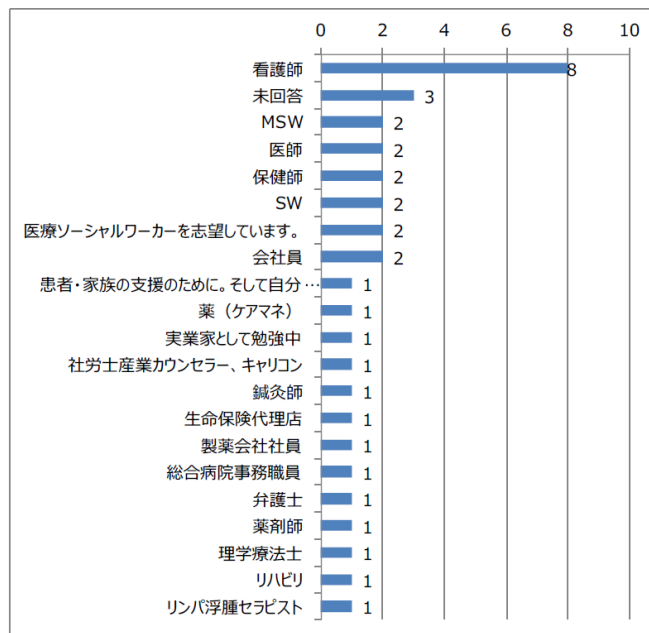
●イベントに参加された理由をお聞かせください（複数回答可）

回答	数量	割合
患者として情報を得るため	20	17.1%
家族・友人として情報を得るため	27	23.1%
緩和ケアに興味があったため	54	46.2%
学業に活かすため	2	1.7%
仕事に活かすため[ご職業をお教えてください]★1	36	30.8%
その他	7	6.0%
未回答	13	11.1%
合計	159	135.9%



★1.仕事に活かすため[ご職業をお教えてください] 回答 36

回答	数量	割合
看護師	8	22.2%
未回答	3	8.3%
MSW	2	5.6%
医師	2	5.6%
保健師	2	5.6%
SW	2	5.6%
医療ソーシャルワーカーを志望しています。	2	5.6%
会社員	2	5.6%
患者・家族の支援のために。そして自分自身のため	1	2.8%
薬（ケアマネ）	1	2.8%
実業家として勉強中	1	2.8%
社労士産業カウンセラー、キャリアコン	1	2.8%
鍼灸師	1	2.8%
生命保険代理店	1	2.8%
製薬会社社員	1	2.8%
総合病院事務職員	1	2.8%
弁護士	1	2.8%
薬剤師	1	2.8%
理学療法士	1	2.8%
リハビリ	1	2.8%
リンパ浮腫セラピスト	1	2.8%
合計	36	100.0%



その他

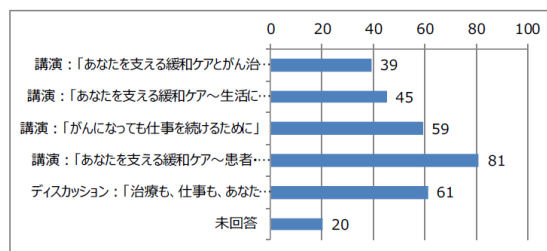
- ・ピアサポーターとして利用者や医療者の方との情報共有のため
- ・知識、情報のupdate
- ・2010肺(右上葉)、2012大腸(盲腸部)の次があった場合に備えるため。終末期医療に関心あり。ホスピスの現状等。
- ・私自身乳がん系患者であり、夫も前立腺がんの手術をし、42歳の次男が上咽頭で余命告知され、後に緩和ケア病棟にて亡くなったので。
- ・自分ごとで受けとるため
- ・患者支援団体の活動に活かすため

2.市民公開講座についてお教えてください

n=117

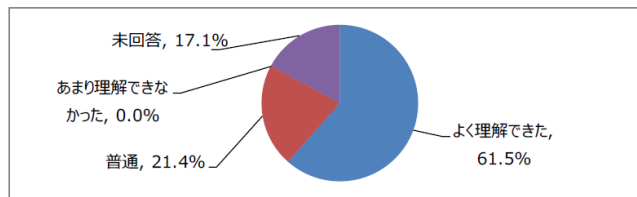
●どのテーマに興味を持たれましたか？（複数回答可）

回答	数量	割合
講演：「あなたを支える緩和ケアとがん治療～がんとともに、自分らしく～」	39	33.3%
講演：「あなたを支える緩和ケア～生活について～」	45	38.5%
講演：「がんになっても仕事を続けるために」	59	50.4%
講演：「あなたを支える緩和ケア～患者・家族からのメッセージ～」	81	69.2%
ディスカッション：「治療も、仕事も、あなたにとってどれも大切。～何にこまり、どう解決するか～」	61	52.1%
未回答	20	17.1%
合計	305	260.7%



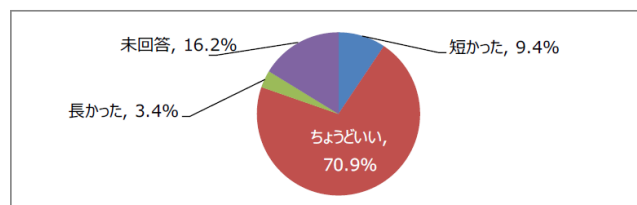
●内容はいかがでしたか？

回答	数量	割合
よく理解できた	72	61.5%
普通	25	21.4%
あまり理解できなかった	0	0.0%
未回答	20	17.1%
合計	117	100.0%



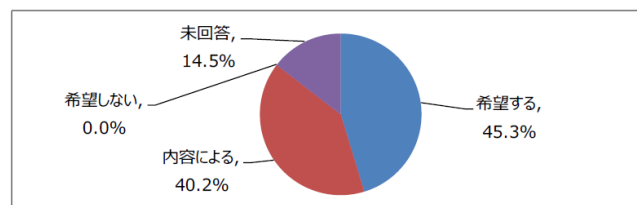
●講演時間はいかがでしたか？

回答	数量	割合
短かった	11	9.4%
ちょうどいい	83	70.9%
長かった	4	3.4%
未回答	19	16.2%
合計	117	100.0%



●今後、緩和ケアに関するイベントや講座があれば参加を希望されますか？

回答	数量	割合
希望する	53	45.3%
内容による	47	40.2%
希望しない	0	0.0%
未回答	17	14.5%
合計	117	100.0%

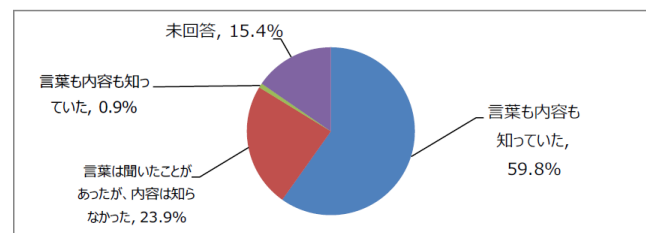


3.緩和ケアの認識についてお教えてください

n=117

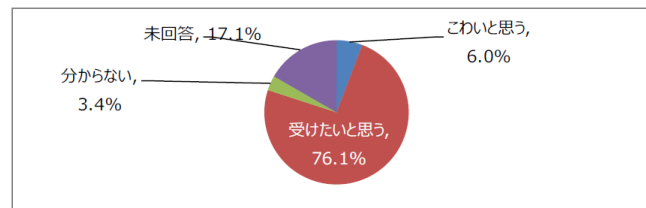
●緩和ケアという言葉をご存知でしたか？

回答	数量	割合
言葉も内容も知っていた	70	59.8%
言葉は聞いたことがあったが、内容は知らなかった	28	23.9%
言葉も内容も知っていた	1	0.9%
未回答	18	15.4%
合計	117	100.0%



●緩和ケアと聞いてどのような印象を受けますか？

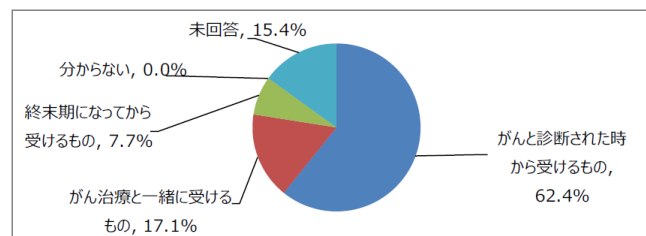
回答	数量	割合
こわいと思う	7	6.0%
受けたいと思う	89	76.1%
分からない	4	3.4%
未回答	20	17.1%
合計	120	102.6%



※3名が複数回答していました。

●緩和ケアと聞いてどのような印象を受けますか？

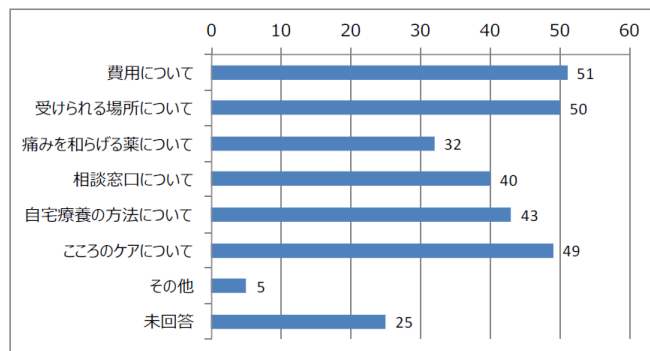
回答	数量	割合
がんと診断された時から受けるもの	73	62.4%
がん治療と一緒に受けるもの	20	17.1%
終末期になってから受けるもの	9	7.7%
分からない	0	0.0%
未回答	18	15.4%
合計	120	102.6%



※3名が複数回答していました。

●緩和ケアについてどのような情報を知りたいですか？（複数回答可）

回答	数量	割合
費用について	51	43.6%
受けられる場所について	50	42.7%
痛みを和らげる薬について	32	27.4%
相談窓口について	40	34.2%
自宅療養の方法について	43	36.8%
こころのケアについて	49	41.9%
その他	5	4.3%
未回答	25	21.4%
合計	295	252.1%



その他

・どの位の施設でピアサポーターを併用されているか。また、その役割を患者さんに伝えられているかなど。